

## 職業能力評価基準(添乗サービス業)におけるレベル区分の目安

レベル	添乗サービス職種	添乗管理職種
レベル 4	高度な添乗技術・知識と豊富な経験に基づき、的確かつ効率的な旅程管理を遂行するとともに、ツアーの形態や旅行先、客層等の条件を問わず、常に高品質な添乗サービスを提供し、多数のお客様の満足度を高めることができる能力水準。	大規模組織（部、支店など）の責任者として、組織目標を設定し、広範かつ統合的な判断及び意思決定を行いながら組織を統率するために必要な能力水準。
レベル 3	高度な添乗技術・知識と経験に基づき、的確かつ効率的な旅程管理を遂行するとともに、いかなるトラブルに対しても的確な対応をし、高品質の添乗サービスを提供することができる能力水準。	中小規模組織（課など）の責任者として、上位方針を踏まえて担当組織の管理運営を行い、所管業務を統括するために必要な能力水準。
レベル 2	添乗技術・知識に基づき、的確に旅程管理を遂行するとともに、様々な状況下でのトラブル対応や、質の高い添乗サービスを提供することができる能力水準。	実務担当者として、創意工夫を凝らして、自主的な判断・改善・提案を行いながら業務を遂行するために必要な能力水準。
レベル 1	旅程管理主任者の資格を有し、マニュアルに沿いながら、必要に応じて適切な指示を受けて旅程管理を遂行し、基本的な添乗サービスを確実に提供することができる能力水準。	（一定の業務経験が必要なため、設定しない）

## 添乗サービス業におけるキャリア形成の例

